

2018年4月10日
日 本 銀 行

日銀ネット国債系と香港ドル即時グロス決済システムとの間の
クロスボーダーDVP リンクの構築に向けた対応の開始について

日本銀行は、香港金融管理局との間で、クロスボーダーでの日本国債と香港ドルの受け渡しについて、決済リスク削減などの観点から、これらの同時決済「DVP (Delivery versus Payment)」を実現するための枠組み（クロスボーダーDVP リンク）の構築を検討してきました。

—— クロスボーダーDVP リンクについては、2013年、ASEAN+3において「クロスボーダー決済インフラ・フォーラム (Cross-border Settlement Infrastructure Forum, CSIF)」が設置され、検討が進められてきています。また2015年5月には、日本銀行と香港金融管理局が、本件に関する共同調査の結果を公表しています。

こうした検討を踏まえ、この度日本銀行は、日銀ネット国債系を香港ドル即時グロス決済 (RTGS) システム¹と接続し、日本国債と香港ドルを同時決済するためのクロスボーダーDVP リンクの構築に向けた対応を、2018年度から開始することとしたのでお知らせします。

現時点では、本クロスボーダーDVP リンクの構築は、2021年春頃の実現を目指して準備を進めていく方針です。具体的な実現時期につきましては、今後、日本銀行および香港金融管理局における準備の進捗などを踏まえて、あらためてお知らせします。

日本銀行は、今後とも香港金融管理局や日銀ネット利用金融機関等の関係先と緊密に協力しながら、本件の実現に向けた取り組みを進めていきたいと考えています。

以 上

<本件照会先>

決済機構局 決済システム課 柳井、吉村

【電話】 03-3277-1173、03-3277-1096

¹ Hong Kong dollar Clearing House Automated Transfer System (香港ドルの決済システム)。

(参考：クロスボーダーDVP リンクのイメージ)

